

6 健康づくり文化創造プラン（第三次）の参酌標準

(1) 具体の数値指標

＜基本目標＞平成35年度までに健康寿命、平均寿命とともに、全国順位10位以内を目指す！

項目	定義(データソース)	平成24年調査年(度)		平成29年調査年(度)		平成35年目標値	参考・国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)		目標値	データソース
健康寿命 (日常生活に制限のない 期間の平均)	国民生活基礎調査において、「あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか」の質問に対し、「ない」と回答した者を健康な状態＝日常生活に制限がない状態とし(「ある」と回答した者を不健康な状態とする)、厚生労働省より提供された健康寿命算定プログラムに、5歳階級ごとの該当人数を当てはめ、健康寿命を算出する。(健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究)	70.04年 (31位)	H22	71.69年 (33位)	H28	全国順位 10位以内	健康寿命の 増>平均寿 命の増	健康寿命における 将来予測と生活習 慣病対策の費用対 効果に関する研究
		73.24年 (33位)	H22	74.14年 (40位)	H28			
平均寿命	都道府県別生命表(厚生労働省公表) (都道府県別生命表の概況)	79.01年 (40位)	H22	80.17年 (39位)	H27	全国順位 10位以内	健康寿命の 増>平均寿 命の増	健康寿命における 将来予測と生活習 慣病対策の費用対 効果に関する研究
		86.08年 (36位)	H22	87.27年 (14位)	H27			

I 日常生活における生活習慣病の発生予防

① 栄養・食生活

項目	定義(データソース)	平成24年調査年(度)		平成29年調査年(度)		平成35年目標値	参考・国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)		目標値	データソース
1日のうち少なくとも1食は、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をしている者の割合	自記式質問票により、「あなたは、主食・主菜・副菜の揃ったバランスのよい食事をしていますか」という質問に対し、「毎日、主食・主菜・副菜の揃った食事をしている」、「1日のうち、少なくとも1食は、主食・主菜・副菜の揃った食事をしている」と回答した者、15歳以上が対象。(県民健康栄養調査)	90.0%	H22	87.8%	H28	95%以上	80.0%	内閣府「食育の現状と意識に関する調査」※国の指標は、1日2回以上の日がほぼ毎日の者
			H22		H28			
1日の食塩摂取量	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、その結果として、1日当たりの食塩摂取量を求める。(個人)の食塩摂取量(Na×2.54×1,000)を平均したもの。(県民健康栄養調査)	11.3g	H22	10.0g	H28	8g未満	8g未満	国民健康・栄養調査※国の指標には男女の区別なし
		10.1g	H22	8.8g	H28			
1日の野菜摂取量 (成人)	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、その結果として、1日当たりの野菜の摂取量を求める。摂取量には、漬物や野菜ジュースも含む。(県民健康栄養調査)	282.5g	H22	278.4g	H28	350g以上	350g以上	国民健康・栄養調査

②身体活動・運動

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		平成35年 目標値	参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)		目標値	データソース
運動習慣者(意識的に運動する者)の割合	調査員の問診により、運動を「1回30分以上、週2回以上、1年以上継続」していると回答した者。 (県民健康栄養調査)	26.6%	H22	26.5%	H28	30%以上	36%	国民健康・栄養調査
		29.4%		21.4%			33%	
日常生活における1日の歩数	歩数計を用いて測定した1日の歩行数。 (県民健康栄養調査)	6627歩	H22	6424歩	H28	8000歩以上	9000歩以上	国民健康・栄養調査 ※国指標では20歳～64歳、65歳以上の区分あり(記載している目標値は20歳～64歳。)
		5473歩		5598歩		7000歩以上	8500歩以上	

③休養・こころの健康

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		平成35年 目標値	参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)		目標値	データソース
ストレスを感じた者の割合(直近1ヶ月でストレスが大いにあったと感じた者)(注)	自記式質問票により、「ここ1ヶ月間に不満、悩み、苦勞などによるストレスがありましたか」という質問に対して、「大いに」と回答した者。20歳以上が対象。 (県民健康栄養調査)	14.9%	H22	19.3%	H28	10%以下	—	—
		18.3%		19.6%				
睡眠による休養を十分とれていない者の割合(注)	自記式質問票により、「ここ1ヶ月間、あなたは睡眠で休養が充分とれていきますか」という質問に対して、「あまりとれていない」、「全くとれていない」と回答した者。20歳以上が対象。 (県民健康栄養調査)	22.7%	H22	22.4%	H28	15%以下	15%以下	国民健康・栄養調査

(注)平成24年数値は、15歳以上が対象。

④喫煙

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		平成35年 目標値	参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)		目標値	データソース
喫煙する者の割合	国民生活基礎調査において、喫煙の状況に関する質問に対し、「毎日吸っている」、「時々吸う日がある」と回答した者。(国民生活基礎調査)	30.2%	H22	32.0%	H28	20%	12.0%	国民健康・栄養調査 ※国の指標では男女別の区分なし
		6.6%		5.5%		3%		
未成年者の喫煙する者の割合(注)	最近1年ぐらいいの間に「タバコをすったことがあるか」という質問に対して、「ときどきある」と「1～2度ある」を合計した割合。(鳥取県青少年育成意識調査)	2.0%		2.5%	H28	0%	0%	厚生労働省科学研究費による研究班の調査 ※国の指標では中学生及び高校生
		1.1%		4.6%				
		5.4%	H23					
		1.7%						
受動喫煙を経験した者の割合(場所別)	この1ヶ月間に、自分以外の人が吸っていたらこの煙を吸う機会(受動喫煙)があった者の割合。 (国民健康・栄養調査)	—	—	3.4%		0%	0%	国民健康・栄養調査
		—	—	1.2%		—	—	
		—	—	34.3%	H28	0%	受動喫煙の無い職場の実現 ※平成32年目標	
		—	—	12.5%		0%	国民健康・栄養調査	
		—	—	34.7%		10%	国民健康・栄養調査	

(注)平成24年数値は、「鳥取県の中高生の喫煙、飲酒行動及び生活習慣に関する実態調査」のデータで定義等が異なる。

⑤ 飲酒

項目	定義(データソース)	平成24年 調査年(度)		平成29年 調査年(度)		平成35年 目標値	参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)		目標値	データソース
成人男性	国民健康・栄養調査と同一の方法(自記式質問票)により、1週間における飲酒の頻度と、1日当たりに飲む量を把握し、それらから「1日に純アルコールで約60gを超えて多量に飲酒する者」の割合を求める。具体的には、以下のいずれかに該当する者を「多量飲酒者」とする。 ①飲酒日1日当たりの飲酒量が5合以上(※) ②飲酒日1日当たりの飲酒量が4合以上5合未満で、飲酒の頻度が週5日以上 ③飲酒日1日当たりの飲酒量が3合以上4合未満で、飲酒の頻度が毎日	4.3%	H22	4.8%	H28	3%	13.0%	国民健康・栄養調査
		0.7%		1.2%		0.5%	6.4%	
多量に飲酒する者の割合	④(※)平均の飲酒量は明らかではないが、1日の酒量自体に問題があるため定義に加えた。 (県民健康栄養調査)	13.1%	H23	17.4%	H28	0%	0%	厚生労働省科学研究費による研究班の調査 ※国の指標では中学3年生及び高校3年生
		11.6%				0%	0%	
		27.8%	H23	21.6%	H28	0%	0%	
		26.8%				0%	0%	
未成年者の飲酒の割合 (注)	最近1年ぐらいの間に「酒を飲んだことがあるか」という質問に対して、「ときどきある」と「1~2度ある」を合計した割合。 (鳥取県青少年育成意識調査)							

(注)平成24年数値は、「鳥取県の中高生の喫煙、飲酒行動及び生活習慣に関する実態調査」のデータで定義等が異なる。

⑥ 歯・口腔の健康

項目	定義(データソース)	平成24年 調査年(度)		平成29年 調査年(度)		平成35年 目標値	参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)		目標値	データソース
自分の歯を有する者の割合	歯科医師が各人に口腔診査を行い、「歯の状況」で各人の歯の本数を集計し、年代別に当該区分の割合を算出。 (県民歯科疾患実態調査)	30.8%		35.1%		40%	50%	歯科疾患実態調査
		56.1%	H22	61.2%	H28	70%	70%	
		62.2%		60.3%		70%	75%	
フッ化物洗口に取り組む施設数 (4歳~14歳まで)	鳥取県歯科医師会からの「むし歯予防フッ化物洗口事業」の実施状況報告より、保育所・幼稚園・認定こども園で実施している施設数を集計。 (健康政策課調べ) 鳥取県歯科医師会からの「むし歯予防フッ化物洗口事業」の実施状況報告より、小学校・中学校・特別支援学校で実施している施設数を集計。 (健康政策課調べ)	70施設	H22	116/214施設	H28	133施設	-	-
				7/203施設		17施設		

II 生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防

⑦糖尿病

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状況	調査年(度)	現状況	調査年(度)	目標値	データソース
糖尿病の割合 (40~74歳)	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険)ただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山陰自動車健康保険組合(鳥取支部を除く)における特定健診実績(HbA1c6.0以上6.5未満又は空腹時血糖110以上126未満の者で、糖尿病の治療に係る薬剤を服用していない者)から割合を算出。( )内に記載の推定数は、その割合を当該年の鳥取県年齢別推計人口(40~74歳)に乗じて算出。(特定健診データ)	—	—	6.8% (17,956人)	H27	—	—
		—	—	6.8% (17,956人)	H27	1000万人	国民健康・栄養調査
メタボリックシンドロームの割合 (40~74歳)	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険)ただし、山陰自動車健康保険組合(鳥取支部を除く)における特定健診実績により、内臓脂肪症候群予備群割合及び内臓脂肪症候群該当者割合を算出。( )内に記載の推定数は、その割合を当該年の鳥取県年齢別推計人口(40~74歳)に乗じて算出。(特定健診データ)	11.7% (31,074人)	H22	11.2% (29,575人)	H27	9%	特定健診データ
		13.7% (36,285人)	H22	13.5% (35,649人)	H27	11%	
特定健診実施率	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険)における特定健診実績(国への法定報告)の数値。(特定健診データ)	33.2%	H22	42.1%	H27	70%	特定健診データ
		13.2%	H22	28.4%	H27	45%	
特定健診・特定保健指導者数	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険)における特定健診実績により、特定保健指導対象者数を算出。(特定健診データ)	—	H22	39,902人	H27	34,300人 (H27年対比 △14%)	—

⑧循環器病

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		平成35年 目標値	参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)		目標値	データソース
高血圧症の割合 (40～74歳)	予備群	—	—	12.8% (33,800人)	—	12%	—	—
	有病者	—	—	35.5% (93,743人)	H27	33%	—	—
	未治療者	—	—	—	—	40%	—	—
脂質異常症の割合 (40～74歳)	有病者	—	—	40.7% (107,475人)	—	40%	—	—
	未治療者	—	—	47.9%	H27	40%	—	—

⑨がん

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		平成35年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり)	全体	91.7人	H23	84.1人	H28	70.0人	—	73.9人	人口動態統計
	男性	108.9人		114.3人		90.0人		—	
	女性	62.2人		55.7人		50.0人		—	
がん検診受診率	胃がん(40～69歳)	34.6%	H22	44.7%	H28	70%以上	40.0%	国民生活基礎調査	
	肺がん(40～69歳)	29.1%		52.3%			40.0%		
	大腸がん(40～69歳)	28.2%		43.5%			40.0%		
	子宮がん(20～69歳)	35.4%		44.8%			50.0%		
	乳がん(40～69歳)	39.7%		45.5%			50.0%		

Ⅲ 社会環境の整備

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		平成35年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
健康マイレージ事業を実施する市町村数	健康づくりに関連する取組(健康診断、健康づくり講演会、スポーツ教室など)に参加した場合にはポイントを付与し、一定のポイントがたまったら、景品等のインセンティブを付与する事業を実施する市町村数。(健康政策課調べ)	—	—	10市町村	H28	19市町村	—	—	—
健康経営マイレージ事業に参加する事業所数	協会けんぽと鳥取県が連携して実施する健康経営マイレージ事業において、「社員の健康づくり宣言」を行った事業所数。(健康政策課調べ)	—	—	1,087事業所	H28	3,000事業所	—	—	—

## (2) その他の参考データ

### プランの理念・目的

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
学習・自己啓発等	過去1年間に何らかの「学習・自己啓発・訓練」を行った10歳以上人口に占める割合 (社会生活基本調査)	31.5%	H23	31.3%	H28	-	-
		33.9%		32.2%			
ボランティア活動	過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った10歳以上人口に占める割合 (社会生活基本調査)	58.5%	H23	65.2%	H28	-	-
		80.6%		83.1%			
スポーツ	過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った10歳以上人口に占める割合 (社会生活基本調査)	68.4%	H23	68.7%	H28	-	-
		44.4%		31.8%			
趣味・娯楽	過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った10歳以上人口に占める割合 (社会生活基本調査)	36.1%	H23	49.8%	H28	-	-
		31.3%		31.0%			
旅行・行楽	過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った10歳以上人口に占める割合 (社会生活基本調査)	30.9%	H23	34.2%	H28	-	-
		35.4%		29.2%			
10～14歳	過去1年間に何らかの「学習・自己啓発・訓練」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	33.1%	H23	33.1%	H28	-	-
		28.7%		30.3%			
15～24歳	過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	21.5%	H23	17.7%	H28	-	-
		28.6%		27.1%			
25～34歳	過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	22.9%	H23	27.4%	H28	-	-
		26.4%		22.7%			
35～44歳	過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	45.3%	H23	37.6%	H28	-	-
		40.6%		41.9%			
45～54歳	過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	37.6%	H23	41.0%	H28	-	-
		38.4%		33.8%			
55～64歳	過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	24.0%	H23	20.2%	H28	-	-
		88.4%		87.1%			
65～74歳	過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	73.4%	H23	80.1%	H28	-	-
		62.2%		69.2%			
75歳以上	過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	62.9%	H23	70.3%	H28	-	-
		60.0%		67.8%			
10～14歳	過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	55.5%	H23	61.5%	H28	-	-
		57.0%		61.5%			
15～24歳	過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	34.0%	H23	46.3%	H28	-	-

項目	定義(データベース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)			
		現況値	調査年(度)	現況値	調査年(度)	目標値	データベース		
社会生活基本調査結果 (趣味・娯楽の年齢別行動者率)	過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	10～14歳	H23	93.0%	H28	-	-		
		15～24歳		89.9%					
		25～34歳		86.5%					
		35～44歳		87.9%					
		45～54歳		84.8%					
		55～64歳		81.4%					
		65～74歳		77.0%					
		75歳以上		56.4%					
		10～14歳		81.7%				-	-
		15～24歳		72.1%					
		25～34歳		71.4%					
		35～44歳		77.4%					
		45～54歳		69.9%					
		55～64歳		73.7%					
65～74歳	65.5%								
75歳以上	44.6%								
社会生活基本調査結果 (旅行・行楽の年齢別行動者率)	過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った者の年齢別の行動者率 (社会生活基本調査)	10～14歳	H22	77.60年	H26	-	-		
		15～24歳		77.74年					
		25～34歳		77.94年					
		35～44歳		77.25年					
		45～54歳		(差:0.69年)					
		55～64歳		77.74年					
		65～74歳		77.94年					
		75歳以上		77.25年					
		10～14歳		77.60年				-	-
		15～24歳		77.74年					
		25～34歳		77.94年					
		35～44歳		77.25年					
		45～54歳		(差:0.69年)					
		55～64歳		77.74年					
65～74歳	77.94年								
75歳以上	77.25年								
圏域間の健康格差(日常生活動作が自立している期間の平均の各圏域の格差の縮小)	介護保険の要介護度の要介護2～5の者を不健康(要介護)な状態、それ以外の者を健康(自立)な状態=日常生活動作が自立している者として(介護保険は0～39歳は対象外であるため、不健康割合は0と仮定する)、厚生労働省より提供された健康寿命算定プログラムに、5歳階級ごとの該当人数を当てはめ、健康寿命を算出する。 (健康政策課調べ(厚生労働省より提供された健康寿命算定プログラムにより算出))	鳥取県	H22	鳥取県	H26	-	-		
		77.60年		78.11年					
男性	①東部圏域	H22	①東部圏域	H26	-	-			
	77.74年		78.41年						
	②中部圏域		②中部圏域				77.42年		
	③西部圏域	③西部圏域	78.11年						
	(差:0.69年)	(差:0.99年)							
女性	鳥取県	H22	鳥取県	H26	-	-			
	82.92年		83.74年						
	①東部圏域		①東部圏域				83.58年		
	82.44年	②中部圏域	83.62年						
	②中部圏域	②中部圏域	83.89年						
	84.09年	③西部圏域	(差:0.31年)						
	③西部圏域	82.83年							
	(差:1.65年)	(差:1.65年)							



I 日常生活における生活習慣病の発生予防

① 栄養・食生活

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
朝食を欠食する者の割合	小中学生を対象としたアンケートを実施し、朝食の摂取状況について、「食べない日もある」、「食べない」と回答が合った者を欠食者とし、割合を算出。 (鳥取県学校栄養士協議会調査)	11.8%	H22	14.2%	H27	—	—
		18.4%		25.6%		—	
肥満傾向の子どもの割合	肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者。肥満度＝(実測体重－身長別標準体重)／身長別標準体重×100 (学校保健統計)	6.1%	H22	6.8%	H28	減らす	学校保健統計 ※国の指標は小学5年生の男子・女子
		6.9%		5.3%		—	
		9.4%		6.8%		—	
肥満者、やせ者の割合 (肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満))	肥満者とは、BMI $\geq$ 25.0の者。 (県民健康栄養調査) やせの者とは、BMI $<$ 18.5の者。 (県民健康栄養調査) 低栄養の者とは、BMI $\leq$ 20の者。 (国民健康・栄養調査)	28.3%	H22	27.4%	H28	28.0%	国民健康・栄養調査
		23.1%		18.0%		19.0%	
		26.3%		33.3%		20.0%	
		16.6%		16.8%		22.0%	
1日の果物摂取量100g未満の者の割合 (成人)	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、その結果として、1日当たりの果物の摂取量を求める。ただし、摂取量には、ジャムは含まない。 (県民健康栄養調査)	54.9%	H22	61.6%	H28	果物摂取量100g未満の者の割合を30%以下	国民健康・栄養調査
外食や調理済食品の栄養成分表示をする店舗数 (健康づくり応援施設)	外食や調理済食品の栄養成分表示をする店とは、栄養成分(エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、又は食塩相当量(塩分)のうち、いずれか1項目以上)を表示しているメニューが3品以上ある店とする。 (健康政策課調べ)	72店舗	H23	134店舗	H28	30000店舗	自治体からの報告

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
脂肪エネルギー比率	20歳代	28.2%	H22	28.9%	H28	—	—
	40～60歳代	24.9%	H22	27.4%	H28	—	—
カルシウムに富む食品の摂取量	1日の牛乳・乳製品摂取量(成人)	86.8g	H22	100.9g	H28	—	—
	1日の豆・豆製品摂取量	55.5g	H22	53.7g	H28	—	—
	1日の緑黄色野菜摂取量	102.6g	H22	79.9g	H28	—	—

## ② 身体活動・運動

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合(小学5年生)	男子	65.3%	H22	64.8%	H25	増やす	文部科学省「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」
	女子	40.5%	H22	39.5%	H25	増やす	
「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業」認定大会数(参加延べ人数)		52大会(一)	H24	76大会(14,051人)	H28	—	—
スポーツ(ウォーキング・軽い体操を含む)の行動者率	男性	66.8%	H23	71.3%	H28	—	—
	女性	50.9%	H23	59.6%	H28	—	—

## ③ こころの健康

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
自死者数	人口動態統計の死因別分類表において、死因が自殺に該当する者の数。(人口動態統計)	145人	H22	82人	H28	—	人口動態統計
うつ病の症状について知っている者の割合(注)	自記式質問票により、「うつ病の症状について知っていますか」という質問に対して、「よく知っている」と回答した者。20歳以上が対象。(県民健康栄養調査)	23.9%	H22	21.3%	H28	—	—
こころの相談窓口を知っている割合(注)	自記式質問票により、「あなたは、心の健康や心の病気について相談できる所(相談窓口)を知っていますか」という質問に対して、「知っている」と回答した者。20歳以上が対象。(県民健康栄養調査)	35.1%	H22	41.7%	H28	—	—

(注) 平成24年数値は、15歳以上が対象

④喫煙

項目	定義(データベース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データベース
妊娠中の喫煙者の割合	妊娠届出時に妊婦に喫煙状況を聞き取り調査し、喫煙ありと回答のあった者の割合を算出。 (子育て応援課「妊婦届出時の妊婦等の喫煙状況調査」)	3.6%	H22	2.9%	H28	0%	乳幼児身体発育調査
禁煙指導を受けける者の割合	自記式質問票により、たばこを吸ったことがある者のうち、「あなたは、今までどこかで禁煙指導を受けたことがありますか」という質問に対して、「ある」と回答した者。20歳以上が対象。 (県民健康栄養調査)	12.1%	H22	21.3%	H28	—	—
未成年者や妊産婦のいる所で喫煙しない者の割合	自記式質問票により、たばこを吸ったことがある者のうち、「未成年、妊婦のいるところで、たばこを吸わないようにしていますか」という質問に対して、「吸わないようにしている」と回答した者。20歳以上が対象。 (県民健康栄養調査)	65.4%	H22	72.0%	H28	—	—
施設内禁煙施設の割合	行政機関	72.4%	H22	76.3%	H28	100%	厚生労働省「職場における受動喫煙防止対策に係る調査」
	医療機関(病院)	80.5%		79.2%		100%	厚生労働省「職場における受動喫煙防止対策に係る調査」
	医療機関(診療所)	92.4%		95.3%			
	医療機関(歯科診療所)	89.5%		93.4%			
医療機関(調剤薬局)	95.7%	96.5%					
敷地内禁煙を実施する学校の割合	教育機関を対象にアンケート調査を実施し、うち、公立の小・中・高等学校で、「敷地内全面禁煙である」と回答した学校数の割合を算出。 (健康政策課調べ)	86.1%	H22	91.4%	H28	—	—
分煙・禁煙認定施設数 (健康づくり応援施設(飲食店))	鳥取県健康づくり応援施設(禁煙分野)に認定されている施設のうち、飲食店に該当するもの。 (健康政策課調べ)	107店舗	H23	178店舗	H28	—	—
敷地内禁煙認定施設数 (健康づくり応援施設)	鳥取県健康づくり応援施設(禁煙分野)に認定されている施設のうち、敷地内禁煙に該当するもの。 (健康政策課調べ)	273施設	H23	554施設	H28	—	—

⑤飲酒 なし

⑥歯・口腔の健康

項目	定義(データベース)	平成24年		平成29年		参考・国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データベース
60歳代における咀嚼良好者の割合	自記式質問票により、「食事の時、あなたのかむ力はどうですか」という質問に対して、「なんでもかめる」と回答した者。 (県民歯科疾患実態調査)	62.1%	H22	64.4%	H28	80%	国民健康・栄養調査
むし歯のない子どもの割合							
1歳6か月児	市町村が行う1歳6か月健診及び3歳児健診で歯科健診を受診した児のうち、「むし歯なし」に該当した者の割合。 (1歳6か月児・3歳児健康診査)	97.2%	H21	98.9%	H27	—	—
3歳児		78.5%		86.0%		80%	3歳児健康診査
12歳児における1人平均歯数(DMFT指数)	学校歯科健診で、永久歯のうち、う歯等数(喪失歯+処置歯+未処置歯の合計本数)を受検者数(母数)で割り、1人平均歯数を算出。 (学校保健統計調査)	1.2歯	H22	1.2歯	H28	1.0歯未満	学校保健統計調査
歯周病を有する者の割合	学校歯科健診で、歯肉に炎症があり「歯肉の状態」が「2」(歯科医師の診断)と判定された者。 (学校保健統計調査)	7.2%	H21	4.6%		—	—
の減少		3.2%		5.3%		—	—
歯肉に炎症所見を有する者(20歳代)		56.7%		65.8%		25%	国民健康・栄養調査
進行した歯周炎を有する者(40歳代)		26.9%		31.1%		25%	歯科疾患実態調査
進行した歯周炎を有する者(50歳代)		40.0%		37.3%		—	—
進行した歯周炎を有する者(60歳代)		45.2%		50.3%		45%	歯科疾患実態調査
歯科用補助清掃器具(歯ブラシ以外)を使用している者の割合(30～50歳代)	歯科医師が各人に口腔診査を行い、「歯肉の状況」で所見有に該当した者のうち、年代別に当該区分の割合を算出。 (県民歯科疾患実態調査)	47.0%	H22	49.7%	H28	—	—
定期的な歯科健診(検診)、フッ素塗布、保護者に対する歯科保健教育を実施する市町村(法定外のもの)	自己式質問票により、「あなたは歯をみがく時、歯ブラシ以外に何か使っていますか」という質問に対して、選択項目(デンタルフロス、歯間ブラシ等)を選択して回答した者(複数回答あり)。 (県民歯科疾患実態調査)	13市町村	H21	12市町村	H27	—	—
過去1年間に歯科健診(検診)を受診した者の割合	毎年行っている市町村対象の歯科保健事業実施状況(計画・実績)の調査において、就学前の歯科健診(検診)、フッ素塗布、歯科保健教育の実施有と回答した市町村数。 (健康政策課調べ)	—	—	43.4%	H28	65%	国民健康・栄養調査
成人歯科健診(検診)を実施する市町村数	自己式質問票により、「あなたは、過去1年間に歯科健診(検診)を受けましたか」という質問に対して、「はい」と回答した者。 (県民歯科疾患実態調査)	8市町村	H22	7市町村	H27	—	—
歯科健診(検診)を実施する事業所数	毎年行っている市町村対象の歯科保健事業実施状況(計画・実績)の調査において、成人歯科健診(検診)の実施有と回答した市町村数。 (健康政策課調べ)	51か所	H22	6か所	H27	—	—

II 生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防

⑦糖尿病

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考: 国の指標(平成34年)
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	
合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)	糖尿病腎症により、当該年に新規に透析を導入される患者の数。 (日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現状」)	87人	H22	73人	H27	15000人
		115人	H24	148人	H28	—
鳥取県・糖尿病医療連携登録医	鳥取県・糖尿病医療連携登録医に登録している医師数。 (健康政策課調べ)	—	—	53人	H28	—
鳥取県糖尿病療養指導士	鳥取県糖尿病療養指導士認定機構に認定された糖尿病療養指導士数。 (健康政策課調べ)	—	—	10.0%	—	—
市内医療保険者の現状 (糖尿病予備群)	市町村国保	—	—	5.1%	—	—
	鳥取県医師国保組合	—	—	5.9%	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	7.9%	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	3.1%	H27	—
	警察共済組合鳥取県支部	—	—	6.5%	—	—
	地方職員共済組合鳥取県支部	—	—	—	—	—
	鳥取銀行健康保険組合	—	—	—	—	—
	鳥取県市町村職員共済組合	—	—	—	—	—
	山陰自動車健康保険組合鳥取支部	—	—	—	—	—
	市町村国保	—	—	10.2%	—	—
県内医療保険者の現状 (糖尿病有病者)	鳥取県医師国保組合	—	—	5.1%	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	6.6%	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	5.3%	—	—
	警察共済組合鳥取県支部	—	—	6.1%	H27	—
	地方職員共済組合鳥取県支部	—	—	4.8%	—	—
	鳥取銀行健康保険組合	—	—	—	—	—
	鳥取県市町村職員共済組合	—	—	—	—	—
山陰自動車健康保険組合鳥取支部	—	—	—	—	—	

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現況値	調査年(度)	現況値	調査年(度)	目標値	データソース
県内医療保険者の現状 (メタボリックシンドローム 予備群)	市町村国保	—	—	10.4%	—	—	—
	鳥取県医師国保組合	—	—	10.7%	—	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	12.1%	—	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	11.5%	—	—	—
	警察共済組合鳥取県支部	—	—	12.5%	H27	—	—
	地方職員共済組合鳥取県支部	—	—	10.0%	—	—	—
	鳥取銀行健康保険組合	—	—	8.2%	—	—	—
	鳥取県市町村職員共済組合	—	—	9.2%	—	—	—
	山陰自動車健康保険組合鳥 取支部	—	—	—	—	—	—
	市町村国保	—	—	15.7%	—	—	—
	鳥取県医師国保組合	—	—	5.8%	—	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	12.2%	—	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	10.9%	—	—	—
県内医療保険者の現状 (メタボリックシンドローム 該当者)	警察共済組合鳥取県支部	—	—	12.5%	H27	—	—
	地方職員共済組合鳥取県支部	—	—	13.7%	—	—	—
	鳥取銀行健康保険組合	—	—	11.2%	—	—	—
	鳥取県市町村職員共済組合	—	—	12.9%	—	—	—
	山陰自動車健康保険組合鳥 取支部	—	—	—	—	—	—
	市町村国保	—	—	31.7%	—	—	—
	鳥取県医師国保組合	—	—	16.0%	—	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	45.5%	—	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	85.7%	—	—	—
	警察共済組合鳥取県支部	—	—	84.0%	H27	—	—
	地方職員共済組合鳥取県支部	—	—	83.1%	—	—	—
	鳥取銀行健康保険組合	—	—	89.4%	—	—	—
	鳥取県市町村職員共済組合	—	—	85.0%	—	—	—
山陰自動車健康保険組合鳥 取支部	—	—	76.7%	—	—	—	
県内医療保険者の現状 (特定健診実施率)	市町村国保	—	—	—	—	—	—
	鳥取県医師国保組合	—	—	—	—	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	—	—	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	—	—	—	—
	警察共済組合鳥取県支部	—	—	—	—	—	—
	地方職員共済組合鳥取県支部	—	—	—	—	—	—
	鳥取銀行健康保険組合	—	—	—	—	—	—
	鳥取県市町村職員共済組合	—	—	—	—	—	—
	山陰自動車健康保険組合鳥 取支部	—	—	—	—	—	—
	市町村国保	—	—	—	—	—	—
	鳥取県医師国保組合	—	—	—	—	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	—	—	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	—	—	—	—

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考・国の指標(平成34年)	
		現況値	調査年(度)	現況値	調査年(度)	目標値	データソース
県内医療保険者の現況 (特定保健指導実施率)	市町村国保	-	-	27.4%	-	-	-
	鳥取県医師国保組合	-	-	8.3%	-	-	-
	全国健康保険協会鳥取支部	-	-	32.9%	-	-	-
	公立学校共済組合鳥取県支部	-	-	13.8%	-	-	-
	警察共済組合鳥取県支部	-	-	51.8%	H27	-	-
	地方職員共済組合鳥取県支部	-	-	17.2%	-	-	-
	鳥取銀行健康保険組合	-	-	50.5%	-	-	-
	鳥取県市町村職員共済組合	-	-	11.1%	-	-	-
	山陰自動車事業健康保険組合鳥取支部	-	-	19.7%	-	-	-
		特定保健指導実績(国への法定報告)の数値。 (健康政策課調べ)					

⑧循環器病

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考・国の指標(平成34年)	
		現況値	調査年(度)	現況値	調査年(度)	目標値	データソース
脳血管疾患の年齢調整 死亡率(10万人当たり)	男性	50.7人	H22	43.4人	H28	41.6人	人口動態統計
	女性	29.5人		21.6人		24.7人	
	男性	41.3人	H22	38.4人	H28	31.8人	
	女性	14.5人		10.6人		13.7人	
虚血性心疾患の年齢調 整死亡率 (10万人当たり)	市町村国保	-	-	13.6%	-	-	-
	鳥取県医師国保組合	-	-	19.2%	-	-	-
	全国健康保険協会鳥取支部	-	-	12.4%	-	-	-
	公立学校共済組合鳥取県支部	-	-	12.6%	-	-	-
	警察共済組合鳥取県支部	-	-	-	H27	-	-
	地方職員共済組合鳥取県支部	-	-	12.1%	-	-	-
	鳥取銀行健康保険組合	-	-	-	-	-	-
	鳥取県市町村職員共済組合	-	-	-	-	-	-
	山陰自動車事業健康保険組合鳥取支部	-	-	-	-	-	-
		特定健診実績(収縮期血圧130以上140未満又は拡張期 血圧85以上90未満の者で高血圧症の治療に係る薬剤を服 用していない者)から割合を算出。 (健康政策課調べ)					

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考・国の指標(平成34年)	
		現況値	調査年(度)	現況値	調査年(度)	目標値	データソース
県内医療保険者の現状 (高血圧症有病者)	市町村国保	-	-	49.5%	-	-	-
	鳥取県医師国保組合	-	-	23.2%	-	-	-
	全国健康保険協会鳥取支部	-	-	27.9%	-	-	-
	公立学校共済組合鳥取県支部	-	-	24.3%	-	-	-
	警察共済組合鳥取県支部	-	-	-	H27	-	-
	地方職員共済組合鳥取県支部	-	-	25.6%	-	-	-
	鳥取銀行健康保険組合	-	-	-	-	-	-
	鳥取県市町村職員共済組合	-	-	-	-	-	-
	山陰自動車健康保険組合鳥取支部	-	-	-	-	-	-
	市町村国保	-	-	34.3%	-	-	-
県内医療保険者の現状 (高血圧症未治療者)	鳥取県医師国保組合	-	-	37.9%	-	-	-
	全国健康保険協会鳥取支部	-	-	56.5%	-	-	-
	公立学校共済組合鳥取県支部	-	-	59.1%	-	-	-
	警察共済組合鳥取県支部	-	-	-	H27	-	-
	地方職員共済組合鳥取県支部	-	-	55.6%	-	-	-
	鳥取銀行健康保険組合	-	-	-	-	-	-
	鳥取県市町村職員共済組合	-	-	-	-	-	-
	山陰自動車健康保険組合鳥取支部	-	-	-	-	-	-
	市町村国保	-	-	50.3%	-	-	-
	鳥取県医師国保組合	-	-	34.4%	-	-	-
県内医療保険者の現状 (脂質異常症有病者)	全国健康保険協会鳥取支部	-	-	35.2%	-	-	-
	公立学校共済組合鳥取県支部	-	-	35.7%	-	-	-
	警察共済組合鳥取県支部	-	-	33.2%	H27	-	-
	地方職員共済組合鳥取県支部	-	-	35.7%	-	-	-
	鳥取銀行健康保険組合	-	-	-	-	-	-
	鳥取県市町村職員共済組合	-	-	-	-	-	-
	山陰自動車健康保険組合鳥取支部	-	-	-	-	-	-
	市町村国保	-	-	50.3%	-	-	-
	鳥取県医師国保組合	-	-	34.4%	-	-	-
	全国健康保険協会鳥取支部	-	-	35.2%	-	-	-



項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
県内医療保険者の現状 (脂質異常症未治療者)	市町村国保	—	—	30.4%	—	—	—
	鳥取県医師国保組合	—	—	39.3%	—	—	—
	全国健康保険協会鳥取支部	—	—	66.4%	—	—	—
	公立学校共済組合鳥取県支部	—	—	66.2%	—	—	—
	警察共済組合鳥取県支部	—	—	69.5%	H27	—	—
	地方職員共済組合鳥取県支部	—	—	53.9%	—	—	—
	鳥取銀行健康保険組合	—	—	—	—	—	—
	鳥取県市町村職員共済組合	—	—	—	—	—	—
	山陰自動車業健康保険組合鳥取支部	—	—	—	—	—	—

特定健診実績(LDLコレステロール160以上の者で脂質異常症の治療に係る薬剤を服用していない者)から割合を算出。  
(健康政策課調べ)

### ⑨がん

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
市町村が実施するがん検診の受診率	胃がん	23.0%	—	27.0%	—	—	—
	肺がん	24.2%	—	28.9%	—	—	—
	大腸がん	26.2%	H22	31.7%	H27	—	—
	子宮がん	30.6%	—	33.5%	—	—	—
	乳がん	30.1%	—	32.2%	—	—	—
	胃がん	83.3%	—	84.7%	—	—	—
市町村が実施するがん検診の精密検査受診率	肺がん	88.2%	—	89.7%	—	—	—
	大腸がん	75.4%	H22	77.1%	H27	—	—
	子宮がん	65.5%	—	86.8%	—	—	—
	乳がん	92.3%	—	95.3%	—	—	—

市町村ががん検診を受診したとして報告した者の割合。  
(過去1年間の受診率)  
(鳥取県生活習慣病検診等管理指導協議会資料)

市町村ががん検診を受診したとして報告した者の割合。  
(過去2年間の受診率)  
(鳥取県生活習慣病検診等管理指導協議会資料)

市町村のがん検診受診者で、要精検と判定された者のうち、精密検査を受診したとして市町村が報告した者の割合。  
(鳥取県生活習慣病検診等管理指導協議会資料)

Ⅲ 社会環境の整備

項目	定義(データソース)	平成24年		平成29年		参考:国の指標(平成34年)	
		現状値	調査年(度)	現状値	調査年(度)	目標値	データソース
健康づくり応援施設	運動分野	25施設	H23	38施設	H28	—	—
	食事分野	116施設	H23	160施設	H28	—	—
	禁煙分野	1,173施設	H23	1,937施設	H28	—	—
住民を対象とした各種健康教育等に取り組む市町村数	市町村の行う集団健康教育の実施回数	67回	H22	132回	H28	—	—
	生活習慣病予防のための自主グループの育成に取り組む市町村	11市町村	H23	9市町村	H28	—	—
	特定健診を受ける事業所数	2,702/8,542事業所	H23	3,830/8,561事業所	H23	—	—
職域における健康管理対策	労働安全衛生法上の健康診断結果を特定保健指導に活用する事業所数	45/5,840事業所	H24	188/4,731事業所	H24	—	—
	特定保健指導を受ける事業所	380/2,392事業所	H23	1,357/2,088事業所	H28	—	—
	事業所で勤務する者のうち、特定健診で異常があった場合、医療機関を受診する者の増加	61/522人	H23	435/1,708人	H23	—	—
「まちの保健室」を実施する市町村数	健康課題の解決に向け、自治会や公民館単位等で健康教育や健康相談を実施している市町村のうち、医療系の高等教育機関や専門学校等と連携して取り組んでいる市町村数。	—	—	12市町村	H28	—	—